



令和6年度 農村地域防災減災事業 古家中ノ池地区ため池調査設計業務委託

金抜設計書

業務番号 2024124500

業務名 令和6年度 農村地域防災減災事業 古家中ノ池地区ため池調査設計業務委託

履行場所 加東市秋津地内

兵庫県 加東市



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和6年度

農村地域防災減災事業

古家中ノ池地区

ため池調査設計業務委託

2024124500

金抜き設計書

(当初)

加東市

事業名 農村地域防災減災事業 古家中ノ池地区
業務名 ため池調査設計業務委託

項目名	数量	単位	金額	備考
1 設計業務価格				
2 ・業務原価				
3 ・・直接原価				
4 ・・・直接人件費	1.000	式		
5 ・・・直接経費(電子成果品作成費を除く)	1.000	式		
6 ・・・直接経費(電子成果品作成費)	1.000	式		
7 ・・その他原価				
8 ・一般管理費等				

事業名	農村地域防災減災事業 古家中ノ池地区
業務名	ため池調査設計業務委託

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単-1号 ***						
S02115	主任技師		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	主任技師			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04003		制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
R04003	主任技師		人			
	合計					算出数量 1.000 人
	単価					
*** S単-2号 ***						
S02115	技師 (A)		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	技師 (A)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04004		制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
R04004	技師 (A)		人			
	合計					算出数量 1.000 人
	単価					
*** S単-3号 ***						
S02115	技師 (B)		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	技師 (B)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04005		制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
R04005	技師 (B)		人			
	合計					算出数量 1.000 人
	単価					
*** S単-4号 ***						
S02115	技師 (C)		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	技師 (C)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04006		制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
R04006	技師 (C)		人			
	合計					算出数量 1.000 人
	単価					
*** S単-5号 ***						
S02115	技術員		人		1.000 人	歩A 当たり算出
	技術員			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04007		制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
R04007	技術員		人			
	合計					算出数量 1.000 人
	単価					
*** S単-6号 ***						
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし	
	一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0日					

事業名	農村地域防災減災事業 古家中ノ池地区
業務名	ため池調査設計業務委託

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	1)設計工種 2)打合せ	一般工種 着手前・最終		制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	1.00人 1.00人				
	5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数	0.00人 0.00人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.500日 0.000日				
R04003	主任技師		人			
R04004	技師 (A)		人			
	合計					算出数量 1.000 回
	単 価		回			
	*** S単- 7号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 中間, 0.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.5日, 0日			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ	一般工種 中間				
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	0.00人 1.00人				
	5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数	1.00人 0.00人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.500日 0.000日				
R04004	技師 (A)		人			
R04005	技師 (B)		人			
	合計					算出数量 1.000 回
	単 価		回			
	*** S単- 8号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種, 着手前・最終, 通勤により打合せ, ライトバン, 1日, 2時間, L<100km (100km未満)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ内容	一般工種 着手前・最終				
	3)主任技師配置人員 4)技師A配置人員	1人 1人				
	5)技師B配置人員 6)技師C配置人員	0人 0人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.50日 0.00日				
	9)宿泊区分 12)交通機関区分	通勤により打合せ ライトバン				
	13)高速道路往復料金 (税別) 14)鉄道往復1人当料金 (税別)	0円 0円				
	15)バス往復1人当料金 (税別) 16)船舶往復1人当料金 (税別)	0円 0円				
	17)航空往復1人当料金 (税別) 18)ライトバン使用日数	0円 1日				
	19)時間区分 20)往復移動距離区分	2時間 L<100km (100km未満)				
M28121	ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L		日			
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	5.400	L			
	合計					算出数量 1.000 回
	単 価		回			
	*** S単- 9号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種, 中間, 通勤により打合せ, ライトバン, 1日, 2時間, L<100k m (100km未満)			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	

事業名	農村地域防災減災事業 古家中ノ池地区
業務名	ため池調査設計業務委託

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ内容	中間				
	3)主任技師配置人員	0人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	1人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.00日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	12)交通機関区分	ライトバン				
	13)高速道路往復料金(税別)	0円				
	14)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	15)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	16)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	17)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	18)ライトバン使用日数	1日				
	19)時間区分	2時間				
	20)往復移動距離区分	L<100km(100km未満)				
M28121	ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L		日			
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	5.400	L			
	合計					算出数量 1.000回
	単価		回			
	*** S単-10号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1.000式	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 2, A-4, 800, 8cm, 2			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし	
	1)報告書部数(部)	2.000		制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
	2)規格区分	A-4				
	3)枚数区分(枚)	800				
	4)厚さ区分	8cm				
	5)CD-R枚数(枚)	2.000				
P43496	報告書焼付代(コピー) A-4以下 800枚	2.000	部			
P43543	簡易加除式ファイル A4縦型幅8cm(チューブ・パイプファイル)	2.000	冊			
P43602	CD-R CD-R(記録面色素フタロシアニン)700MB	2.000	枚			
	合計					算出数量 1.000式
	単価		式			

事業名 農村地域防災減災事業 古家中ノ池地区
業務名 ため池調査設計業務委託

項目名	内容
業務名	
業務区分	単年度
積算区分	当初積算
積算体系区分	【調査業務】
工種区分	調査業務（一般）
工種体系区分	業務積算（調査）
工事工種体系年番号	令和5年1号 [1号]
前払金支出割合	0%~5%以下
電力区分	低圧・業者持・1年未満
週休2日補正	補正なし
熱中症対策補正（現場管理費）	0.00%
施工地域区分	補正なし
現場環境改善費の計上	しない
3次元出来形管理補正（共通仮設費）	補正なし
3次元出来形管理補正（現場管理費）	補正なし

事業名	農村地域防災減災事業 古家中ノ池地区
業務名	ため池調査設計業務委託

名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
直接人件費～機械経費					
B1 調査費					
B2・調査費	1.000	式			
B3・・・ボーリング調査	1.000	式			1式当たり
S62031 【機械ボーリング(地質調査用)】 土質ボーリング(オールド), φ66, 礫混じり土砂, 50m以下, 鉛直下方	11.500	m			歩A・単A S単 2号
S62031 【機械ボーリング(地質調査用)】 岩盤ボーリング(オールド), φ66, 軟岩, 50m以下, 鉛直下方	25.000	m			歩A・単A S単 3号
S62031 【機械ボーリング(地質調査用)】 土質ボーリング(ノコア), φ86, 礫混じり土砂, 50m以下, 鉛直下方	5.500	m			歩A・単A S単 4号
S62033 【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験, 礫混じり土砂	6.000	回			歩A・単A S単 6号
S62033 【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験, 軟岩	25.000	回			歩A・単A S単 7号
S62033 【サウンディング及び原位置試験】 現場透水試験, ケーシング法, GL-10m以内	4.000	回			歩A・単A S単 8号
S62032 【サンプリング】 シワールサンプル リング	1.000	本			歩A・単A S単 5号
合 計					
B3・・・室内土質試験					1式当たり
P45120 室内土質試験 土粒子の密度試験 JIS A 1202 3個/試料	2.000	試料			歩A・単A
P45122 室内土質試験 土の粒度試験 沈降分析(ふるい分析含)	2.000	試料			歩A・単A
P45121 室内土質試験 土の含水比試験 JIS A 1203 3個/試料	2.000	試料			歩A・単A
P45127 室内土質試験 土の液性限界試験 JIS A 1205 6点/試料	2.000	試料			歩A・単A
P45128 室内土質試験 土の塑性限界試験 JIS A 1205 3個/試料	2.000	試料			歩A・単A
P45134 室内土質試験 土の湿潤密度試験 A法(ノギス法) 3個/試料	2.000	試料			歩A・単A
P45153 室内土質試験 三軸圧縮試験 CU試験 径50mm 3供試体/試料	2.000	試料			歩A・単A
合 計					

事業名	農村地域防災減災事業 古家中ノ池地区
業務名	ため池調査設計業務委託

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単-1号 ***						
S19003	輸送費(仮設材)		ton		1.000 ton	歩A 当たり算出
	輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力),12m以内,20kmまで,往復計上,計上する(敷鉄板以外),積込・取卸,0.0,0.0			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1)使用単価区分 2)運賃料金(円/ton)					
	3)製品長 4)運搬距離(片道)	12m以内 20kmまで				
	5)計上方法 6)積卸し計上区分	往復計上 計上する(敷鉄板以外)				
	8)積卸し区分(敷鉄板以外)	積込・取卸				
	9)冬期割増率(実数)	0.0				
	10)深夜早朝割増率(実数)	0.0				
P46602	仮設材輸送運賃料金 20km以下 製品長12m以内	1.000	ton			
P46402	積卸し費 積込み・取卸し	1.000	ton			
	合計					算出数量 1.000 ton
	単価		ton			
*** S単-2号 ***						
S62031	【機械ボーリング(地質調査用)】		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	【機械ボーリング(地質調査用)】 土質ボーリング(オールコア),φ66,礫混じり土砂,50m以下,鉛直下方			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1)作業区分 2)孔径区分	土質ボーリング(オールコア) φ66				
	3)土質区分 5)せん孔深度 6)せん孔方向	礫混じり土砂 50m以下 鉛直下方				
A30088	土質ボーリング(オールコア) 深度50m以下 φ66mm 礫混じり土砂 鉛直下方	1.000	m			
	合計					算出数量 1.000 m
	単価		m			
R04041	地質調査技師 外業		人			
R04042	主任地質調査員 外業		人			
R04043	地質調査員 外業		人			
*** S単-3号 ***						
S62031	【機械ボーリング(地質調査用)】		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	【機械ボーリング(地質調査用)】 岩盤ボーリング(オールコア),φ66,軟岩,50m以下,鉛直下方			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1)作業区分 2)孔径区分	岩盤ボーリング(オールコア) φ66				
	4)岩区分 5)せん孔深度 6)せん孔方向	軟岩 50m以下 鉛直下方				
A30021	岩盤ボーリング(深度50m以下) φ66mm 軟岩 鉛直下方	1.000	m			
	合計					算出数量 1.000 m
	単価		m			
R04041	地質調査技師 外業		人			
R04042	主任地質調査員 外業		人			
R04043	地質調査員 外業		人			
*** S単-4号 ***						
S62031	【機械ボーリング(地質調査用)】		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	【機械ボーリング(地質調査用)】 土質ボーリング(コア),φ86,礫混じり土砂,50m以下,鉛直下方			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし	

事業名	農村地域防災減災事業 古家中ノ池地区
業務名	ため池調査設計業務委託

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	1)作業区分 2)孔径区分 3)土質区分 5)せん孔深度 6)せん孔方向	土質ボーリング(ノコア) φ86 礫混じり土砂 50m以下 鉛直下方		制約作業時間:0.0 夜間制約作業時間:0.0		
A30008	土質ボーリング (ノコアボーリング 深度50m以下) φ86mm 礫混じり土砂 鉛直下方	1.000	m			
	合計					算出数量 1.000 m
	単価		m			
R04041	地質調査技師 外業		人			
R04042	主任地質調査員 外業		人			
R04043	地質調査員 外業		人			
	*** S単-5号 ***					
S62032	【サンプリング】 【サンプリング】 シンウォールサンプリング		本		1.000 本	歩A 当たり算出
	1)施工区分	シンウォールサンプリング		基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
A30041	シンウォールサンプリング 粘性土	1.000	本			
	合計					算出数量 1.000 本
	単価		本			
R04041	地質調査技師 外業		人			
R04042	主任地質調査員 外業		人			
R04043	地質調査員 外業		人			
	*** S単-6号 ***					
S62033	【サウンディング及び原位置試験】 【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験, 礫混じり土砂		回		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	1)施工区分 2)規格区分	標準貫入試験 礫混じり土砂		基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
A30053	標準貫入試験 礫混じり土砂	1.000	回			
	合計					算出数量 1.000 [各単位]
	単価		[各単位]			
R04041	地質調査技師 外業		人			
R04042	主任地質調査員 外業		人			
R04043	地質調査員 外業		人			
	*** S単-7号 ***					
S62033	【サウンディング及び原位置試験】 【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験, 軟岩		回		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	1)施工区分 2)規格区分	標準貫入試験 軟岩		基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
A30055	標準貫入試験 軟岩	1.000	回			
	合計					算出数量 1.000 [各単位]
	単価		[各単位]			
R04041	地質調査技師 外業		人			
R04042	主任地質調査員 外業		人			
R04043	地質調査員 外業		人			

事業名	農村地域防災減災事業 古家中ノ池地区
業務名	ため池調査設計業務委託

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単- 8号 ***					
S62033	【サウンディング及び原位置試験】 【サウンディング及び原位置試験】 現場透水試験, ケーシング法, GL-10m以内		回	基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	1.000 [各単位] 超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	歩A 当たり算出
	1)施工区分 2)規格区分 3)適用基準	現場透水試験 ケーシング法 GL-10m以内				
A30072	現場透水試験 ケーシング法 GL-10m以内	1.000	回			
	合計					算出数量 1.000 [各単位]
	単価		[各単位]			
R04041	地質調査技師 外業		人			
R04042	主任地質調査員 外業		人			
R04043	地質調査員 外業		人			
	*** S単- 9号 ***					
S62034	【現場内小運搬】 【現場内小運搬】 モノレール運搬, 100m超200m以下 総運搬距離		ton	基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	1.000 ton 超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	歩A 当たり算出
	1)施工区分 2)規格 3)規格 (機械器具損料)	モノレール運搬 100m超200m以下 総運搬距離 100m超200m以下 総設置距離				
A30223	現場内小運搬 モノレール運搬 100m超~200m以下 総運搬距離	1.000	ton			
A30303	現場内小運搬 モノレール機械器具損料 モノレール運搬 100m超~200m以下	0.435	日			
	合計					算出数量 1.000 ton
	単価		ton			
R04042	主任地質調査員 外業		人			
R04043	地質調査員 外業		人			
	*** S単- 10号 ***					
S62035	【モノレール架設・撤去】 【モノレール架設・撤去】 モノレール架設・撤去, 50m超100m以下 総設置距離		箇所	基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	1.000 箇所 超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	歩A 当たり算出
	1)施工区分 2)規格区分	モノレール架設・撤去 50m超100m以下 総設置距離				
A30242	現場内小運搬 モノレール架設・撤去 50m超~100m以下	1.000	箇所			
	合計					算出数量 1.000 箇所
	単価		箇所			
R04043	地質調査員 外業		人			
	*** S単- 11号 ***					
S62036	【足場仮設】 【足場仮設】 平坦地足場, 高さ0.3m以下, 50m以下		箇所	基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	1.000 箇所 超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	歩A 当たり算出
	1)施工区分 2)規格 3)深度区分	平坦地足場 高さ0.3m以下 50m以下				
A30130	平坦地足場 板材足場 (0.3m以下)	1.000	箇所			
	合計					算出数量 1.000 箇所
	単価		箇所			
R04042	主任地質調査員 外業		人			
R04043	地質調査員 外業		人			

事業名	農村地域防災減災事業 古家中ノ池地区
業務名	ため池調査設計業務委託

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単- 12号 ***					
S62036	【足場仮設】 【足場仮設】 傾斜地足場, 地形傾斜 15° 以上~30° 未満, 50m以下		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	1) 施工区分 2) 規格 3) 深度区分	傾斜地足場 地形傾斜 15° 以上~30° 未満 50m以下		基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
A30133	傾斜地足場 地形傾斜 15~30° 5 0 m以下	1.000	箇所			
	合計					算出数量 1.000 箇所
	単価		箇所			
R04042	主任地質調査員 外業		人			
R04043	地質調査員 外業		人			
	*** S単- 13号 ***					
S62037	【準備及び跡片付け】 【準備及び跡片付け】		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
	1) 準備及び跡片付け	計上する		基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
A30141	準備及び跡片付け	1.000	業務			
	合計					算出数量 1.000 業務
	単価		業務			
R04041	地質調査技師 外業		人			
R04042	主任地質調査員 外業		人			
R04043	地質調査員 外業		人			
	*** S単- 14号 ***					
S62039	【その他間接調査費】 【その他間接調査費】 0箇所, 6箇所, 0箇所		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
	1) 環境保全 2) 調査孔閉塞 3) 給水費	0箇所 6箇所 0箇所		基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
A30143	環境保全 仮囲い	0.000	箇所			
A30144	調査孔閉塞	6.000	箇所			
A30146	給水費 (ポンプ 運転) 2 0 m以上 1 5 0 m以下	0.000	箇所			
	合計					算出数量 1.000 業務
	単価		業務			
R04042	主任地質調査員 外業		人			
R04043	地質調査員 外業		人			

事業名	農村地域防災減災事業 古家中ノ池地区
業務名	ため池調査設計業務委託

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単-1号 ***					
S62043	【資料整理とりまとめ(解析等調査業務費)】		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
	【資料整理とりまとめ(解析等調査業務費)】 1,4			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし	
	1)対象土質ボーリング本数	1				
	2)対象岩盤ボーリング本数	4		制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
A30165	資料整理とりまとめ<新積算法> 解析等調査業務費<新積算法単価>		1.280 業務			
	合計					算出数量 1.000 業務
	単価		業務			
	*** S単-2号 ***					
S62044	【断面図等の作成(解析等調査業務)】		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
	【断面図等の作成(解析等調査業務)】 1,4			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし	
	1)対象土質ボーリング本数	1				
	2)対象岩盤ボーリング本数	4		制約作業時間:0.0	夜間制約作業時間:0.0	
A30166	断面図等作成<新積算法> 解析等調査業務費<新積算法単価>		1.280 業務			
	合計					算出数量 1.000 業務
	単価		業務			

事業名	農村地域防災減災事業 古家中ノ池地区
業務名	ため池調査設計業務委託

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単-1号 ***					
S61018	路線測量 中心線測量		km		1.000 km	歩A 当たり算出
	路線測量 中心線測量 平地, 耕地, 0.00, 20m, 1,000台未満/12時間, 0.00, 0			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1)地形区分	平地				
	2)地物区分	耕地				
	3)特殊地形の補正值	0.00				
	4)測点間隔	20m				
	5)現場条件	1,000台未満/12時間				
	6)特殊交通条件による補正值	0.00				
	7)単曲線数区分	0				
R04023	測量技師 外業		人			
R04023	測量技師 内業		人			
R04024	測量技師補 外業		人			
R04024	測量技師補 内業		人			
R04025	測量助手 外業		人			
Y00004	機械経費 4.0%	0.040				
Y00004	材料費 6.0%	0.060				
	合計					算出数量 1.000 km
	単価		km			
V70001	精度管理費	0.100				
	*** S単-2号 ***					
S61019	路線測量 縦断測量		km		1.000 km	歩A 当たり算出
	路線測量 縦断測量 平地, 耕地, 0.00, 1,000台未満/12時間, 0.00			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1)地形区分	平地				
	2)地物区分	耕地				
	3)特殊地形の補正值	0.00				
	4)現場条件	1,000台未満/12時間				
	5)特殊交通条件による補正值	0.00				
R04023	測量技師 外業		人			
R04023	測量技師 内業		人			
R04024	測量技師補 外業		人			
R04024	測量技師補 内業		人			
R04025	測量助手 外業		人			
R04025	測量助手 内業		人			
Y00004	機械経費 2.5%	0.025				
Y00004	材料費 3.0%	0.030				
	合計					算出数量 1.000 km
	単価		km			
V70001	精度管理費	0.100				
	*** S単-3号 ***					
S61020	路線測量 横断測量		km		1.000 km	歩A 当たり算出
	路線測量 横断測量 平地, 耕地, 0.00, 45m未満, 20m, 1,000台未満/12時間, 0.00, 0			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1)地形区分	平地				
	2)地物区分	耕地				
	3)特殊地形の補正值	0.00				
	4)幅区分	45m未満				
	5)間隔区分	20m				
	6)現場条件	1,000台未満/12時間				
	7)特殊交通条件による補正值	0.00				
	8)単曲線区分	0				

事業名	農村地域防災減災事業 古家中ノ池地区
業務名	ため池調査設計業務委託

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04023	測量技師 外業		人			
R04023	測量技師 内業		人			
R04024	測量技師補 外業		人			
R04024	測量技師補 内業		人			
R04025	測量助手 外業		人			
R04025	測量助手 内業		人			
Y00004	機械経費 2.5%	0.025				
Y00004	材料費 3.0%	0.030				
	合 計					算出数量 1.000 km
	単 価		km			
Y70001	精度管理費	0.100				
	*** S単-4号 ***					
S61020	路線測量 横断測量		km		1.000 km	歩A 当たり算出
	路線測量 横断測量 平地, 耕地, 0.00, 45m未満, 10m, 1,000台未満/12時間, 0.00, 0			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1)地形区分	平地				
	2)地物区分	耕地				
	3)特殊地形の補正值	0.00				
	4)幅区分	45m未満				
	5)間隔区分	10m				
	6)現場条件	1,000台未満/12時間				
	7)特殊交通条件による補正值	0.00				
	8)単曲線区分	0				
R04023	測量技師 外業		人			
R04023	測量技師 内業		人			
R04024	測量技師補 外業		人			
R04024	測量技師補 内業		人			
R04025	測量助手 外業		人			
R04025	測量助手 内業		人			
Y00004	機械経費 2.5%	0.025				
Y00004	材料費 3.0%	0.030				
	合 計					算出数量 1.000 km
	単 価		km			
Y70001	精度管理費	0.100				
	*** S単-5号 ***					
S61027	現地測量(1)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	現地測量(1) 1/500, 平地, 耕地, 0.00, 0.015			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1)縮尺区分	1/500				
	2)地形区分	平地				
	3)地域区分	耕地				
	4)特殊地形の補正值	0.00				
	5)明細計上面積	0.015				
R04022	測量主任技師 内業		人			
R04023	測量技師 外業		人			
R04023	測量技師 内業		人			
R04024	測量技師補 外業		人			
R04024	測量技師補 内業		人			
R04025	測量助手 外業		人			

事業名	農村地域防災減災事業 古家中ノ池地区					
業務名	ため池調査設計業務委託					

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
Y00004	機械経費					
	6.5%	0.065				
Y00004	通信運搬費等					
	0.5%	0.005				
Y00004	材料費					
	2.0%	0.020				
Y00009	小計					
Y00009	小計 (10)補正後					
	合計					算出数量 1.000 式
	単価		式			
Y70001	精度管理費					
		0.050				
	*** S単-6号 ***					
S61028	現地測量(II)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	現地測量(II) 1/500,平地,耕地,0.00			基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 制約作業時間:0.0	超勤時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	
	1)縮尺区分	1/500				
	2)地形区分	平地				
	3)地域区分	耕地				
	4)特殊地形の補正值	0.00				
R04022	測量主任技師 作業計画(内業)		人			
R04023	測量技師 作業計画(内業)		人			
R04024	測量技師補 作業計画(内業)		人			
Y00009	小計					
Y00009	小計 (4)補正後					
	合計					算出数量 1.000 式
	単価		式			

古家中ノ池地区ため池調査設計 数量総括表

・設計業務

項 目	数 量	備 考
調査設計 ため池改修・廃止	1 式	中ノ池(改修) 奥ノ池(廃止)
打合せ 着手前・最終 中間	2 回 2 回	
報告書作成	1 式	電子納品版

・調査(解析)業務

項 目	数 量	備 考
資料とりまとめ	1 業務	
断面図等の作成	1 業務	

・調査業務

項 目	数 量	備 考	
土質ボーリング オールコア Φ66	礫混じり土砂	11.5 m	
	軟岩	25.0 m	
土質ボーリング ハンコア Φ86	礫混じり土砂	5.5 m	
	軟岩	0.0 m	
標準貫入試験	礫混じり土砂	6.0 回	
	軟岩	25.0 回	
現場透水試験	4.0 回		
サンプリング	シンウオールサンプリング	1.0 本	
室内土質試験	土粒子の密度試験(乾燥)	2 試料	
	粒度試験(沈降分析(ふるい分析含む))	2 試料	
	含水比試験	2 試料	
	液性限界試験	2 試料	
	塑性限界試験	2 試料	
	湿潤密度試験	2 試料	
	三軸圧縮試験(CUbar)	2 試料	
資機材運搬費	1 式		
ボーリング足	平坦足場	1 箇所	
	傾斜地足場	4 箇所	
	水上足場	0 箇所	
準備費及び跡片付け	1 業務		
調査孔閉塞	1 業務	6孔	
旅費交通費(調査外業日帰)	1 式		

・測量業務

項 目	数 量	備 考	
ため池	平面測量	0.015 km ²	
	中心線測量	0.06 km	中ノ池 20m間隔
	縦断測量	0.06 km	中ノ池
	横断測量	0.06 km	中ノ池 20m間隔、幅45m未満
	横断測量	0.03 km	奥ノ池 10m間隔、幅45m未満

令和 6 年度
農村地域防災減災事業
古家中ノ池地区ため池調査設計業務委託

仕 様 書

〔 共通仕様書
特記仕様書 〕

目 次

設計業務共通仕様書	1
調査業務共通仕様書	2
測量業務共通仕様書	3
設計業務特記仕様書	4～8
土質・地質調査業務特記仕様書	9～11
測量業務特記仕様書	12～14
[別紙 1]整備計画作業内容	15～17

設計業務共通仕様書

令和6年度農村地域防災減災事業古家中ノ池地区ため池調査設計業務委託にかかる設計業務は、農林水産省農村振興局「設計業務共通仕様書（最終改正）」に準ずるものとし、下記事項について読み替え施行するものとする。

記

- (1) 第1-1条第1項中、「設計業務共通仕様書（以下「共通仕様書」という。）は、農林水産省所管の国営土地改良事業、直轄海岸保全事業及び直轄地すべり対策事業の」とあるを「設計業務共通仕様書（以下「共通仕様書」という。）は、加東市所管の団体営土地改良事業の」と読み替える。
- (2) 第1-2条（1）「支出負担行為担当官若しくは分任支出負担行為担当官又は契約担当官若しくは分任契約担当官」とあるを、「調査職員」と読み替える。
- (3) 第1-2条（3）「監督職員」を「調査職員」と読み替える。
- (4) 第1-2条（4）を削除する。
- (5) 第1-2条（9）「「契約書」とは、「建設工事に係る設計等業務の請負契約書について」（平成8年2月23日付け8経第263号農林水産事務次官通達）の別紙請負契約書をいう。」を「「契約書」とは、「建設工事請負契約書等の改正について」（平成23年4月1日付け農第1043号兵庫県農政環境部農政企画局総務課長通知）の「土木設計業務等委託契約書」をいう。」と読み替える。
- (6) 共通仕様書中、契約書についての各条項は、前項の契約書に対応する各条項に読み替えるものとする。

調査業務共通仕様書

令和6年度農村地域防災減災事業古家中ノ池地区ため池調査設計業務委託にかかる調査業務は、農林水産省農村振興局「地質・土質調査業務共通仕様書（最終改正）」に準ずるものとし、下記事項について読み替え施行するものとする。

記

- (1) 第1条第1項中、「地質・土質調査業務共通仕様書（以下「共通仕様書」という。）は、農林水産省所管の国営土地改良事業、直轄海岸保全事業及び直轄地すべり対策事業の」とあるを「調査業務共通仕様書（以下「共通仕様書」という。）は、加東市所管の団体営土地改良事業の」と読み替える。
- (2) 第1-2条（1）「支出負担行為担当官若しくは分任支出負担行為担当官又は契約担当官若しくは分任契約担当官」とあるを、「調査職員」と読み替える。
- (3) 第1-2条（3）「監督職員」を「調査職員」と読み替える。
- (4) 第1-2条（8）「「契約書」とは、「建設工事に係る設計等業務の請負契約書について」（平成8年2月23日付け8経第263号農林水産事務次官通達）の別紙請負契約書をいう。」を「「契約書」とは、「建設工事請負契約書等の改正について」（平成23年4月1日付け農第1043号兵庫県農政環境部農政企画局総務課長通知）の「土木設計業務等委託契約書」をいう。」と読み替える。
- (5) 共通仕様書中、契約書についての各条項は、前項の契約書に対応する各条項に読み替えるものとする。

測量業務共通仕様書

令和6年度農村地域防災減災事業古家中ノ池地区ため池調査設計業務委託にかかる測量業務は、農林水産省農村振興局「測量業務共通仕様書（最終改正）」に準ずるものとし、下記事項について読み替え施行するものとする。

記

- (1) 第1条第1項中、「測量業務共通仕様書（以下「共通仕様書」という。）は、農林水産省所管の国営土地改良事業、直轄海岸保全事業及び直轄地すべり対策事業の」とあるを「測量業務共通仕様書（以下「共通仕様書」という。）は、加東市所管の団体営土地改良事業の」と読み替える。
- (2) 第2条中、「農林水産省農村振興局測量作業規程」とあるを「兵庫県土地改良事業測量作業規程（変更承認年月日平成28年5月23日付け承認番号国地第7号）」と読み替える。
- (3) 第3条（1）「支出負担行為担当官若しくは分任支出負担行為担当官又は契約担当官若しくは分任契約担当官」とあるを、「調査職員」と読み替える。
- (4) 第3条（3）「監督職員」を「調査職員」と読み替える。
- (5) 第3条（4）を削除する。
- (6) 第3条（8）「「契約書」とは、「建設工事に係る設計等業務の請負契約書について」（平成8年2月23日付け8経第263号農林水産事務次官通達）の別紙請負契約書をいう。」を「「契約書」とは、「建設工事請負契約書等の改正について」（平成23年4月1日付け農第1043号兵庫県農政環境部農政企画局総務課長通知）の「土木設計業務等委託契約書」をいう。」と読み替える。
- (7) 共通仕様書中、契約書についての各条項は、前項の契約書に対応する各条項に読み替えるものとする。

設計業務 特記仕様書

第1章 総則

第 1-1 条(適用範囲)

本仕様書は、加東市が委託する「令和6年度農村地域防災減災事業古家中ノ池地区ため池調査設計業務委託」(以下「業務という」)に適用する。

第 1-2 条(事業の目的)

本業務は、地域全体の防災安全度を効率的かつ効果的に向上させ、併せて地域活性化に資するよう、地区内のため池を対象に「農村地域防災減災事業調査計画」の策定を行う。

第 1-3 条(業務の場所)

業務の対象場所は、加東市秋津地内の「中ノ池、奥ノ池」で別添位置図に示す区域である。

第 1-4 条(作業概要)

作業の概要は次のとおり。

1. 整備事業計画策定

- 1) [別紙1] 整備計画作業内容のとおり。

第 1-5 条(履行期間)

契約締結日の翌日 から 令和7年3月14日 までとする。

第 1-6 条(管理技術者・照査技術者の選定)

本業務を実施するにあたっては、管理技術者及び照査技術者を定めなければならない。

1. 管理技術者及び照査技術者は、技術士(農業部門)又はこれと同等の能力と経験を有する技術者でなければならない。なお、技術士と同等の能力と経験を有する技術者とは、下記に記載する資格を有する者とする。

(1) 農業土木関係

下記に記載するいずれかの資格を有すること。

- ・「農業部門の農業農村工学又は農業土木」
- ・「総合技術監理部門の農業-農業農村工学又は農業土木」
- ・「RCCM農業土木部門」

2. 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することができない。

第2章 計画策定条件

第2-1条(ため池概要)

ため池名	中ノ池(改修)	奥ノ池(廃止)
所在地	秋津 2022	秋津 2023
堤高	5.7m	7.9m
堤長	57.0m	42.0m

第2-2条(計画策定基本条件)

計画策定の基本条件は次のとおり。

1. 整備事業計画策定

ため池名	防災・減災	環境・利活用	保全体制整備	備考
中ノ池	①改修			
奥の池	④廃止			

- (1) 防災・減災対策：①ため池改修、②機能保全(浚渫)、③下流水路、④廃止、⑤防災情報管理システム整備、⑥ハザードマップ作成、⑦危機管理向上施設整備
- (2) 環境・利活用対策：⑧環境保全・利活用施設整備、⑨水質改善、⑩安全施設設置、⑪廃止後用地整備
- (3) 保全対策：⑫保全体制の整備及び活動

第2-3条(示方書、参考文献等)

作業に適用または準用する基準書及び参考文献等は以下のように考えており、他のものを適用する場合は監督の承諾を得ること。

名 称	発行所
兵庫県土地改良技術基準	兵庫県
土地改良事業計画設計基準・設計「ダム」、「水路工」	(社) 農業農村工学会
土地改良事業設計指針「ため池整備」	(社) 農業農村工学会
土地改良事業設計指針「耐震設計」	(社) 農業農村工学会

第2-4条(貸与資料等)

貸与資料は下記のとおりである。

名 称	発行所
兵庫県土地改良技術基準	兵庫県

ため池台帳	加東市
ため池定期点検結果	加東市
ハザードマップ	加東市

第3章 計画策定内容

第3-1条(計画策定作業項目と内容)

作業項目と作業内容は下記のとおりである。

【整備事業計画策定】

1) 防災減災事業計画

作業項目	作業内容
1. 防災・減災事業計画	事業計画を作成する。 ※従来の調査設計（事業計画書）の成果品と同程度とし、測量、地質調査、調査設計を行う。内容は〔別紙1〕に示すとおり。県への申請にかかる書類と、法手続きに必要な書類の作成。
2. 現況・計画図作成	整備事業計画の項目に関する図面を作成する。 ※従来の調査設計（事業計画書）の成果品と同程度。県への申請にかかる書類と、法手続きに必要な書類の作成。

第3-2条(計画策定作業の留意点)

作業遂行上の留意点は次のとおりである。

1. 安全度評価は、地元関係者、加東市の合意形成を図り策定すること。
ワークショップを用いる場合は、計画業務に精通した者が取り仕切ること。
2. 現地立ち入り調査の了解とりつけは発注者が行う。
3. 作業を遂行する上で既存資料が不十分な場合の作業方針については協議するものとする。
4. 各対策案の決定に当たっては、事前に協議するものとする。
5. 被害想定図は「新たな土地改良の効果算定マニュアル」を参照し作成すること。
6. 業務完了後であっても事業採択までの間に成果品の内容に修正の必要が生じた場合は、発注者と協議の上、誠意をもって対応すること。
7. 現地踏査の報告結果により、堤体、取水設備等の改修が必要と判断した場合、設計作業項目、測量、調査等の業務の追加を行う場合がある。その場合は発注者、受注者で協議を行い、両者同意の上、設計変更を行う。

第4章 コスト縮減

第4-1条(コスト縮減対策)

1. 受注者は、業務の遂行に当たっては、兵庫県「公共事業コスト縮減のためのガイドライン」(URL http://web.pref.hyogo.jp/wd03/cost_top.html) の趣旨を理解し、事業の実施において最大限コスト縮減が図られるよう「設計」段階チェックリストに基づきコスト縮減のために取り組むべき施策の有無を検討すること。
2. 受注者は調査職員の指示する検討施策のほかに、受注者自らが可能なコスト縮減施策について、積極的に提案すること。
3. また、調査職員自らが取り組むべき施策についてもコスト縮減に寄与すると考えられる場合は、調査職員に提案し協議すること。

第4-2条(コスト縮減の取組み)

1. 受注者は、協議打合せ時に決定した取り組むべき施策に対し、これまでのコスト縮減に関する取組み事例、自社の経験などに基づき、具体的内容を提案すること。
(参考)
国土交通省「コスト縮減の知恵袋」
(URL <http://www.mlit.go.jp/tec/chiebukuro/>)
2. 受注者は、調査職員の承諾が得られた提案について、本業務成果に反映させること。
3. チェックリストに基づくコスト縮減のための設計業務については、原則として技術経費に含むものとし設計変更の対象としない。
4. 設計業務に必要となる測量・調査等の追加業務や当初設計の目的物と著しく内容変更が生じる場合は、調査職員との協議による。

第5章 打合せ

第5条(打合せ)

打合せの時期及び回数は下記によるものとし、主要な段階には管理技術者が出席すること。

また、調査職員及び地元等との打合せにおいては、打合せ記録簿を作成するものとする。

- | | | |
|-----|-----|----------------|
| 第1回 | 着手前 | (作業内容と作業方針) |
| 第2回 | 中間 | (全体基本計画取りまとめ時) |
| 第3回 | 中間 | (地元説明会への参加) |
| 第4回 | 最終 | |

第6章 成果品

第6条(成果品)

本業務の成果品は下記のとおりとする。

- (1) 完成図書（市販のファイル綴じで可） 2部
- (2) 完成図書の電子データ（CD-R） 2部

第7章 契約変更

第7条(契約変更)

特記仕様書に規定する甲乙協議事項は下記のとおりとする。

- (1)第2-2条に示す「計画策定基本条件」に変更が生じる場合
- (2)第3-1条に示す「計画策定作業項目と内容」に変更が生じる場合
- (3)第5条に示す「打合せ」の回数に変更が生じる場合
- (4)第3者との協議による場合
- (5)工期の変更が生じる場合

土質・地質調査業務特記仕様書

(適用範囲)

第1条

本仕様書は、加東市が委託する「令和6年度農村地域防災減災事業古家中ノ池地区ため池調査設計業務委託」（以下「業務という」）に適用する。

(目的)

第2条

中ノ池の現況堤体土質を把握し、改修事業計画策定の基礎資料とすること。

(場所)

第3条

地質調査箇所は、兵庫県加東市秋津地内の「中ノ池」で別添位置図に示すとおりである。

(地質調査作業内容と作業量)

第4条

作業内容は、堤体のボーリングによるコアの採取、並びにボーリング孔を利用した原位置での試験とし、作業位置は別図(平面図(調査))のとおりである。

(使用機械)

第5条

ボーリングに使用する機械は地質、深度、孔径等の作業条件に対して十分余裕のある能力を有するものを使用しなければならない。

(現場試験)

第6条

1. 現場透水試験

- (1)試験方法は、地層の条件、地下水の条件、深度などを検討し、最適の方法を選定する。
- (2)試験は別添施工位置のボーリング孔を利用して掘進することに行い、原則ケーシング法とする。
- (3)試験長は原則として2mとするが、透水度の大きい場合は試験長を短くすること。また、基礎地盤との接触部にあつては試験長をできるかぎり短くすること。
- (4)試験圧は堤体に影響が及ばない範囲とすること。

2. 標準貫入試験(JISA 1219)

- (1)試験は別添施工位置のボーリング孔を利用して行う。
- (2)試験は原則として2m毎に行い、基礎地盤においては1m毎に行うこと。なお、土層変化があればすくなくとも各層1回は実施すること。

(室内土質試験)

第7条

- 1.土質試験はJIS及び地盤工学会編「土質試験法」による。

2.土質試験の種類は下記のとおり

- (1)土粒子比重試験(JISA 1202)
- (2)含水比試験 (JISA 1203)
- (3)粒度試験 (JISA 1204)沈降分析+ふるい分析
- (4)液性限界試験 (JISA 1205)
- (5)塑性限界試験 (JISA 1205)
- (6)三軸圧縮試験 (JISA 0523)

(標本用試料)

第8条

- 1.標本用試料の位置、数量は別途指示する。
- 2.試料は含水量の変化しないような容器に入れ密封するものとする。なお、必要事項を記入したラベルを添付するものとする。ラベルの様式は下記のとおりとする。

調査名	---
調査地点 No.	試料 No. --
試験深さ	---
土質	---
N値	(- / -)
採取日	一年 一月 一日

(現場写真)

第9条

受注者は調査経過を撮影した現場写真を提出しなければならないが、その写真は被写体の性質、地点、調査経過が判別できるよう明確に撮影しなければならない。また、寸法の確認などの場合はスケール等をあて、調査終了後の確認ができるようにしなければならない。

(跡片付け)

第10条

調査の終了した時は、跡埋め、跡片付け及び清掃等を工期内に完了しなければならない。

(成果品)

第11条

1. 本業務は電子データを(CD-R)で正副2部提出するほか次のとおりとする。
 - (1) 電子データ成果物の出力 2部(市販のファイル綴じで可)
2. 成果品の提出の際には、ウイルス対策を実施したうえで提出すること。

(留意事項)

第12条

調査作業上特に留意する点は、下記のとおりである。

1. ボーリングは、コアートレンチ予定個所で実施し、それぞれの位置のN値、透水係数及び地質の確認をするものであるから、実施位置、方法は設計に反映できるものとなるよ

う十分に検討して決定すること。

2. ボーリング及び試掘杭により地質分布を推定し、地質縦横断図を作成すること。
3. 地質調査実施中土質に変化のあった場合は速やかに調査職員に連絡し協議すること。
4. 現場透水試験の圧力は、貯水深を考慮したうえで堤体に安全な圧力で行うものとする。
5. ボーリングの掘進止めは、N 値 20 かつ透水係数 1.0×10^{-5} を目安としている。
6. ボーリング深度はおおむね基礎地盤線下 5.0m または堤高相当深さのいずれか浅いほうとする。
7. 各試験を行うにあたって調査職員が立ち会うことができる。

測量業務特記仕様書

(適用範囲)

第1条

本仕様書は、加東市が委託する「令和6年度農村地域防災減災事業古家中ノ池地区ため池調査設計業務委託」（以下「業務という」）に適用する。

(目的)

第2条

中ノ池及び奥の池の現況の形状を把握し、改修事業計画策定の基礎資料とすること。

(場所)

第3条

測量作業位置は、兵庫県加東市秋津「中ノ池」及び「奥ノ池」で別図(位置図)に示すとおりである。

(作業概要)

第4条

作業概要は、整備事業計画策定にかかる、ため池の現地測量及び縦横断測量である。

※別図(平面図(測量)参照

(一般事項)

第5条

業務委託契約書と共通仕様書に記載されている以外の一般事項は次のとおりである。

1. 作業実施の順序、方法等は調査職員と密な連絡をとり、作業の円滑な進捗を図るものとする。
2. 本業務を実施するにあたっては主任技術者を定めなければならない。主任技術者は測量業務に精通しているほか、次に定める資格の何れかを有する者、またはこれと同等の能力と経験を有するものでなければならない。
 - ・測量法に基づく測量士または測量士補

(示方書、参考文献書)

第6条

本業務に適用または、準用する示方書、参考文献等の取扱いの注意点は次のとおりである。

1. 測量作業の基本的事項に関しては、兵庫県土地改良事業「測量作業規程」を適用する。
2. 測量作業に適用または準用する示方書、参考文献等は下記のとおりとする。なお、記載事項で相互に矛盾がある場合や字句の解釈に疑義が生じた場合は、事前に調査職

員の指示を受けるものとする。

- (1) JISA 0101 土木製図(通則)
- (2) 土木学会発行「土木製図基準」

(作業内容)

第7条

本作業における作業項目及び数量は以下のとおりである。

作業項目	数 量
平面測量	0.0015km ²
中ノ池 中心線測量 縦断測量 横断測量	0.06km
奥ノ池 横断測量	0.03km

(作業の留意点)

第8条

測量作業上、特に留意する点は下記のとおりである。

1. 本測量作業のため国有地、公有地又は私有地に立入る場合には、調査職員及び関係者と十分な協調を保ち、業務が円滑に進行するように努めなければならない。
2. 測量に際して支障となる立木伐採については、事前に調査職員に連絡するとともに、所有者の承諾を得て伐採するものとする。
3. 伐採は、業務遂行上必要最小限に止めると共に伐採木等は付近に整理し、トラブル等が生じないよう留意するものとする。
4. 作業実施にあたり、付近の農作業に支障のないよう十分注意し、農地への立入は作業遂行上必要最小限とするものとする。
5. 農地へ立ち入る場合は、事前に地権者等の了解を得た上で、農作物に被害を与えないよう作業を行うものとする。
6. 測量杭を農地・道水路に設ける場合は、利用者に支障のないようするとともに、控え杭を設けるものとする。

(成果品)

第9条

1. 本業務は電子データを(CD-R)で正副2部提出するほか次のとおりとする。
 - (1) 電子データ成果物の出力 2部(市販のファイル綴じで可)
2. 成果品の提出の際には、ウイルス対策を実施したうえで提出すること。

(契約変更)

第10条

特記仕様書に規定する甲乙協議事項は下記のとおりとする。

1. 第7条に示す「作業内容」に変更を生じる場合
2. 工期に変更が生じる場合
3. その他

[別紙1]整備計画作業内容	
作業項目	作業内容
1. 準備作業	
1-1. 現地調査	改修ため池の予定地点及び周辺の地形、地質等について設計に必要な調査を行う。
1-2. 資料の検討	貸与資料を整理し、内容を把握する。
1-3. 漏水量測定	漏水状況を確認の上、ため池の漏水量を測定し、写真を撮影する。
1-4. 堤体侵食率測定	堤体の侵食率を測定し、写真撮影、図化を行う。
1-5. その他危険ため池の要件調査	洪水吐、取水施設などの施設に関して、危険箇所の調査を行い、写真を撮影、資料の作成をする。
1-6. 被害想定 の 検討	被害想定図を作成し、被害額を算出する。
1-7. ため池重要度区分の判定	SIPOND による解析データを分析し、ため池耐震設計等取扱い要領(別添参照)に基づき、重要度区分の判定を行う。
2. ため池環境基礎調査	
2-1. 資料収集	当該ため池の周辺環境について、関係資料を収集する。
2-2. 現地調査	動物、植物について現地確認調査を実施する。時期の選定については発注者と協議の上決定する。
2-3. 環境保全対策	調査結果をもとに解析整理を行い、ため池の生物相について把握し、必要な対策工法を提案し、資料を作成する。
3. 設計基本計画	
3-1. 設計作業の基本方針	堤体・洪水吐・取水設備等の相互の関連を検討し、設計作業の基本方針を作成する。 生態系に配慮した計画を検討する。
3-2. 設計洪水量の検討	集水面積算定後、設計洪水量を算定する。総貯水量、有効貯水量を決定する。
4. 堤体の概略設計	
4-1-1. 設計数値及び基本断面の検討	地質調査、土質調査結果により堤体の設計数値及び基本断面を決定する。
4-1-2. 対策工法の検討 (Kh)	計画断面に対して、非液状化時の堤体安定計算(県基準に基づく円弧すべり面スライス法)により耐震性能評価・照査する。
4-1-3. 液状化時の対策工法の検討 (ALID)	計画断面に対して、液状化時の堤体安定計算(詳細液状化安定計算法-ALID)により耐震性能評価・照査する。
4-2. 浸透流の検討	浸潤線、浸透量を算定する。

4-3. 付帯工の検討	堤体付帯工（堤体護岸）の検討を行う。
4-4. 概略図作成	平面図・縦断面図・横断面図・標準断面図・付帯工図を作成する。
4-5. 数量計算	設計項目についての数量計算を行う。
5. 洪水吐の概略設計	
5-1. 基本設計	洪水吐タイプ及び現況河川等との取付や路線の比較検討を行い、全体設計条件を把握するとともに、規模を決定する。
5-2. 水理計算	流入部、導流部、減勢部の水理計算を行う。（設計洪水位算定を含む）
5-3. 概略図作成	平面図、縦断面図、標準断面図、構造図等を作成する。
5-4. 数量計算	設計項目についての数量計算を行う。
6. 取水設備の概略設計	
6-1. 基本設計	位置等の設計計画を行う。ゲート・開閉装置の概略設計を含む。
6-2. 水理計算	取水部（斜樋）、導水部（底樋）の水理計算を行う。
6-3. 概略図作成	平面図、縦断面図、標準断面図、構造図等を作成する。
6-4. 数量計算	設計項目についての数量計算を行う。
7. 施工計画及び仮設計画	
7-1. 基本設計	施工計画及び仮設計画の基本的な構想の立案を行う。
7-2. 概略図・年次工程表作成	仮設工の概略図を作成する。年次工程表を作成する。
7-3. 数量計算	設計項目についての数量計算を行う。
8. 計画概要書作成	
8-1. 計画概要書作成	事業実施に必要な計画概要表、計画概要書など採択申請資料を作成する。
8-2. 概算事業費の算定	各項目の数量計算等を基に、概算事業費の算定を行う。
8-3-1. 経済効果の算定	1～7と8-2を基に経済効果を算定する。 ※被害想定図は「土地改良事業の費用対効果分析マニュアル平成30年2月改訂」P311～を参照し作成すること。
8-3-2. 経済効果の算定 （暫定整備）	1～7と8-2を基に、全体工事および暫定整備にかかる当該工事について、それぞれ経済効果を算定する。 ※被害想定図は「土地改良事業の費用対効果分析マニュアル平成30年2月改訂」P311～を参照し作成すること。
8-4. 耐震化整備計画作成	事業実施要綱要領（要領別紙2別記様式第1号）に基づき、地震対策ため池防災工事を実施する場合に耐震化対策整備計画を作成する。

<p>—8-5. 防災情報管理システム整備 計画作成</p>	<p>事業実施要綱要領（要領別紙1別記様式第2号）に基づき、農業用施設等の災害にかかる危機管理のために必要な情報に関するシステム整備を実施する場合、防災情報管理システム整備計画を作成する。</p>
<p>—8-6. 地域危機管理整備計画作成</p>	<p>事業実施要綱要領（要領別紙1別記様式第3号）に基づき、土地改良施設における危機管理向上施設の整備を実施する場合、地域危機管理整備計画を作成する。</p>
<p>—8-7. 農用地災害防止ため池整備 計画作成</p>	<p>事業実施要綱要領（要領別紙3別記様式第1号）に基づき、ため池群整備工事を実施する場合に農用地災害防止ため池整備計画を作成する。</p>
<p>8-8. 事業計画書作成</p>	<p>事業計画書（案）を作成する。団体営および予算補助事業の場合であっても、「土地改良事業の計画の概要及び計画の作成について」を準用し資料を作成する。</p>
<p>9. 点検照査とりまとめ</p>	<p>上記作業の点検・照査およびとりまとめを行い、報告書作成を行う。</p>



東条湖

奥ノ池 (加東市秋津2023番地)
中ノ池 (加東市秋津2022番地)

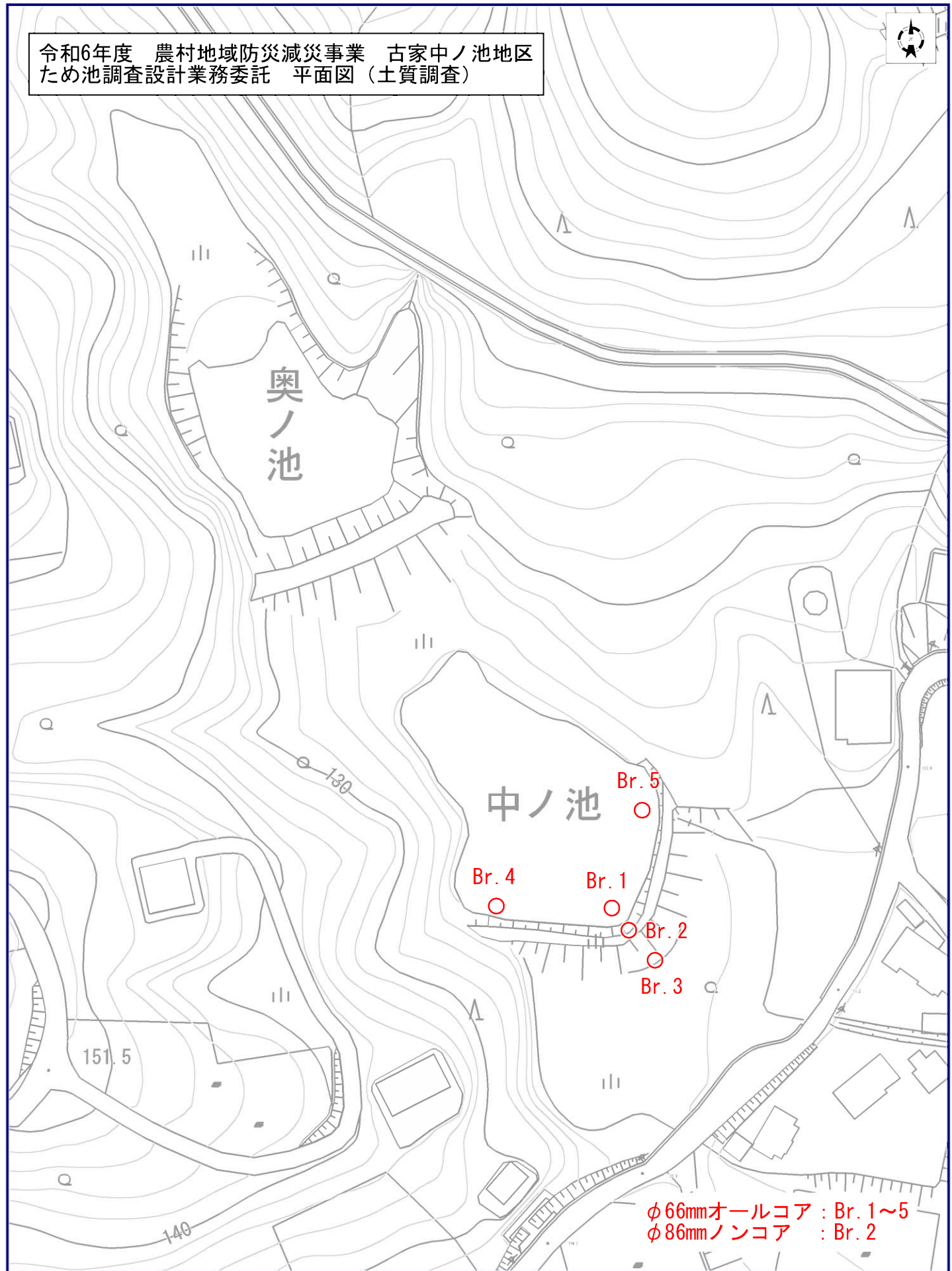
東条川

令和6年度 農村地域防災減災事業 古家中ノ池地区
ため池調査設計業務委託 位置図

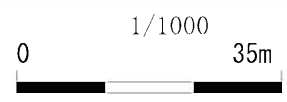
1/10000



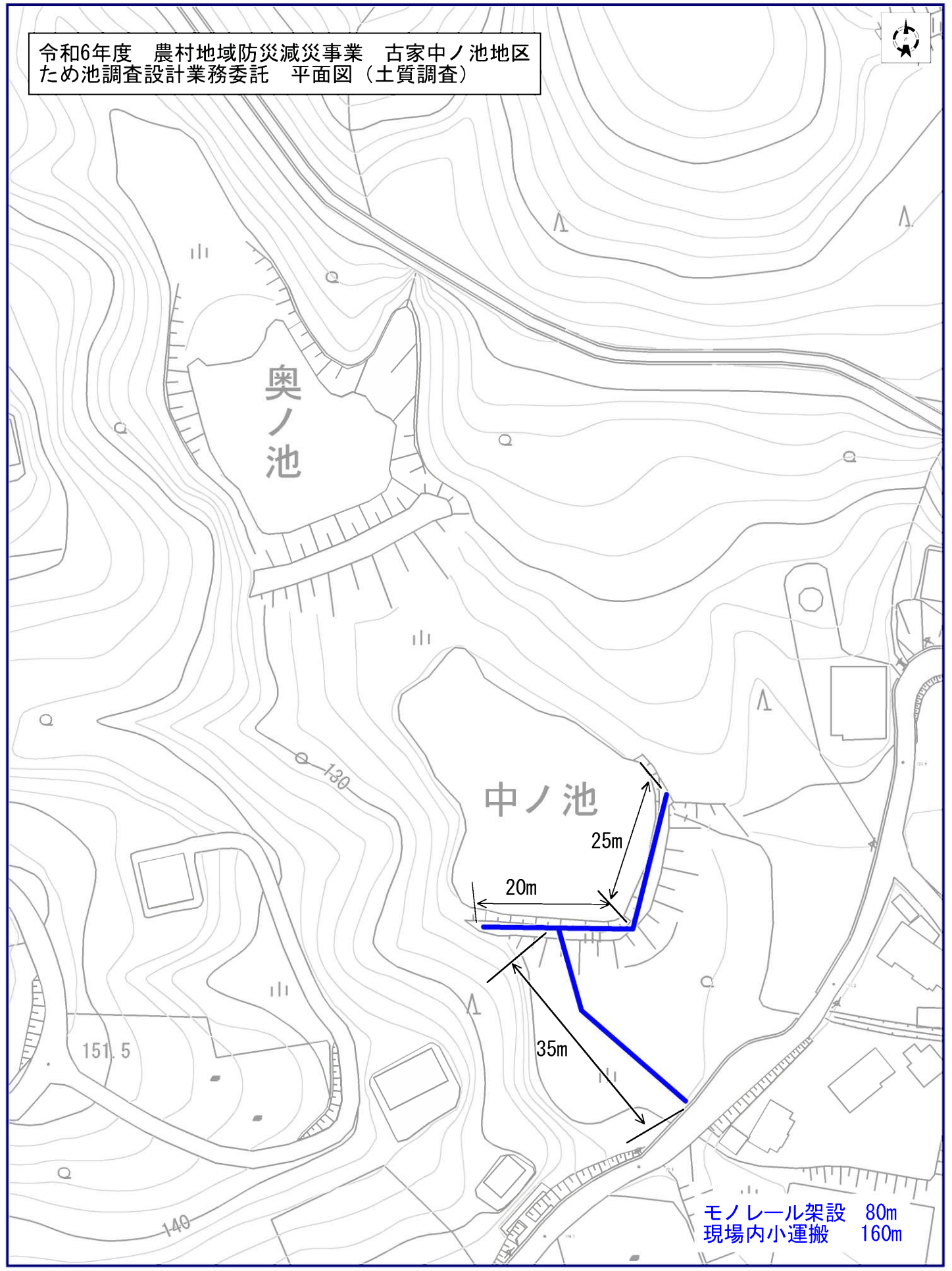
令和6年度 農村地域防災減災事業 古家中ノ池地区
ため池調査設計業務委託 平面図 (土質調査)



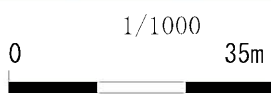
φ66mmオールコア : Br. 1~5
φ86mmノンコア : Br. 2



令和6年度 農村地域防災減災事業 古家中ノ池地区
ため池調査設計業務委託 平面図 (土質調査)



モノレール架設 80m
現場内小運搬 160m

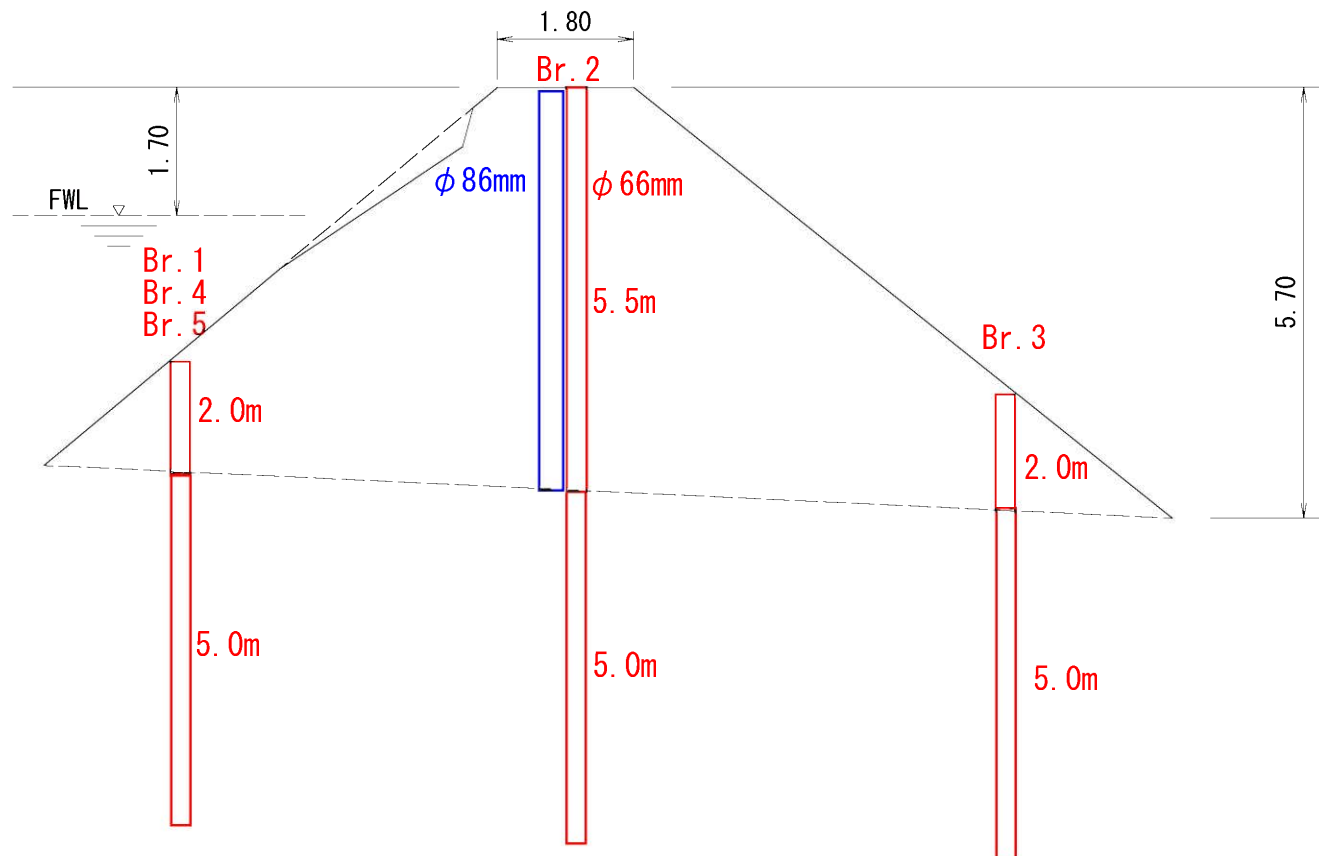


282280314

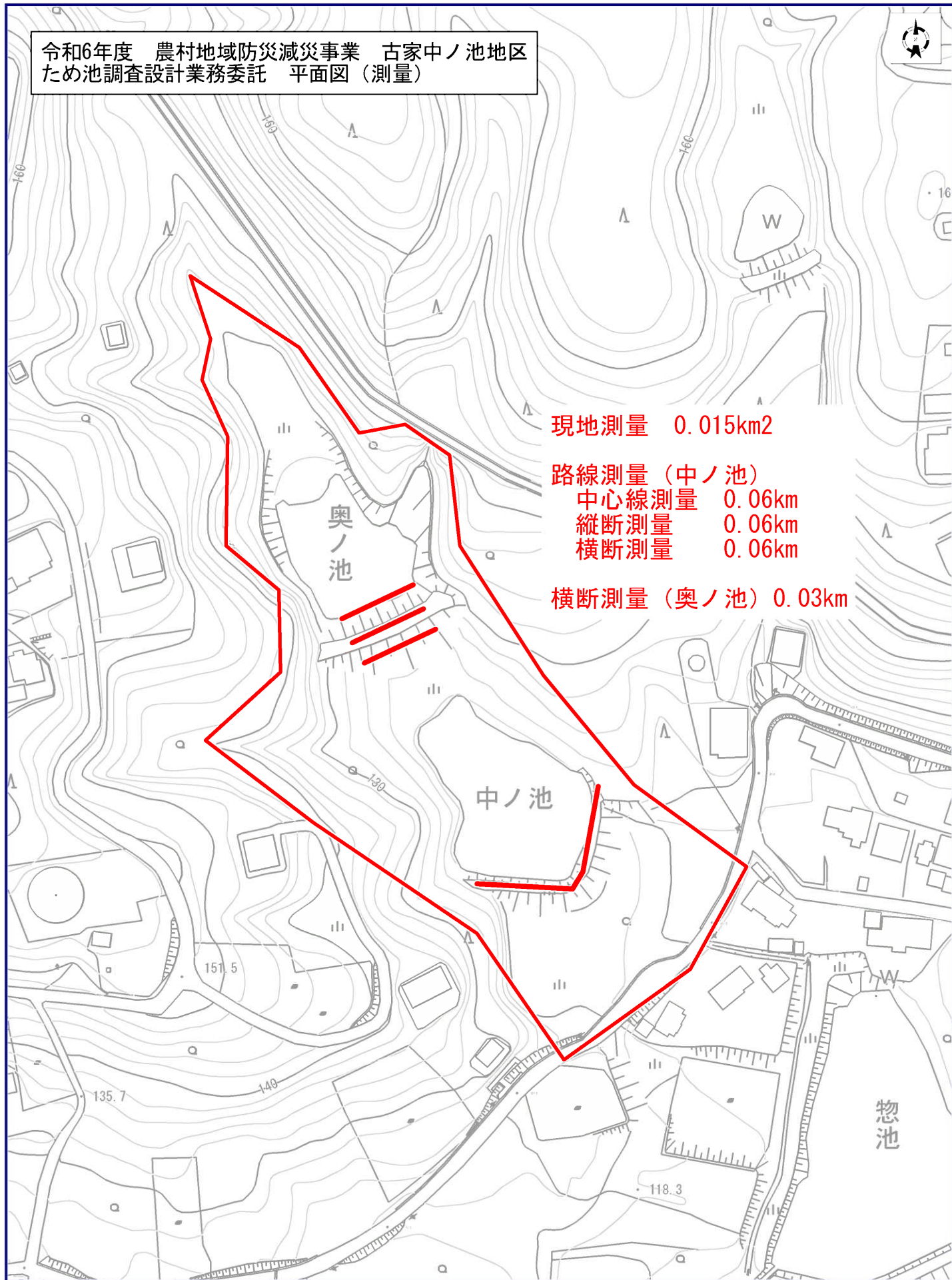
中ノ池

堤体断面

S=1 : 100



令和6年度 農村地域防災減災事業 古家中ノ池地区
ため池調査設計業務委託 平面図 (測量)



現地測量 0.015km²

路線測量 (中ノ池)
中心線測量 0.06km
縦断測量 0.06km
横断測量 0.06km

横断測量 (奥ノ池) 0.03km

1/1500
0 50m